

<b>■After</b> <b>建築名称</b> 下段: 英語名	<b>マーチエキュート神田万世橋</b> <b>(万世橋高架下開発)</b> Renovation of Manseibashi		
<b>建築用途</b>	<b>大分類</b> 商業施設	<b>小分類</b> 物販店舗 飲食店舗	
<b>改修設計者</b>	東日本旅客鉄道東京支社 ジェイアール東日本建築設計事務所	<a href="#">URL</a>	After 外観: 赤レンガ壁と神田川(万世橋より) 撮影者提供者 撮影: みかんぐみ 2014年
<b>所在地</b>	東京都千代田区神田須田町	<a href="#">Google Map</a>	
<b>改修年</b>	2013年(工事完了)		<b>概要 after</b> かつて存在した万世橋駅の遺構をリノベーションした商業施設。
<b>建築規模</b>	建築面積1,944.70㎡ 延床面積1,996.87㎡ 地上2階		
<b>掲載書誌</b>	新建築2013.10 等		
<b>関連事項</b>	2016年日本建築学会賞 建築業績 等		
<b>■Before</b> <b>建築名称</b>	<b>旧万世橋駅/鉄道博物館(後の交通博物館)</b>		<b>概要 before</b> 交通の全般にわたって収集・展示を行う日本の博物館。
<b>建築用途</b>	<b>大分類</b> 交通施設/展示施設	<b>小分類</b> 駅/博物館	
<b>■写真</b> Before 外観: 赤レンガ壁と神田川(万世橋より)	After 旧万世橋のホームを整備してつくられたガラス張りの展望カフェデッキ	After 高架下のアーチ空間	  
撮影提供者 撮影: みかんぐみ 2011年	撮影提供者 撮影: みかんぐみ 2014年	撮影提供者 撮影: みかんぐみ 2014年	
<b>■リノベーション内容</b>	<b>キーワード</b> 用途変更/大規模改修/外観保存/補強/遺構	<b>内容</b> JR神田駅・御茶ノ水駅間の万世橋高架橋部分は1912年に建設され、現在もなお中央線の高架軌道として利用されている。レンガ高架橋の内部は、南側の交通博物館跡地再開発に合わせて2013年に煉瓦のアーチは耐震補強され、商業施設として生まれ変わった。 継承された文化や駅としての記憶を残すために、恣意的なデザインを施すのではなく、コンクリートと煉瓦の新旧の素材のコントラストを活かし、歴史そのものを体感できるように考えた。神田川に沿った歴史遺産であるレンガアーチの形状がそのまま現れるよう、開口部は全体をガラスサッシで構成し、親水デッキと併せて新たな都市景観を生み出した。又、遺構階段からつながる屋上の旧万世橋駅時代のホームには、鉄道の往来が楽しめるガラスボックス状のカフェ・展望デッキを設けた。高架下のアーチ空間は内部がコンクリートで補強され、連続するその柔らかな曲線の空間は独特の店舗空間を創出している。	
<b>■備考</b>			
<b>■作成者</b> 氏名/所属	みかんぐみ	管理者 記載	